

第4節 公営企業会計

公営企業法適用の村の事業は上水道事業のみであり、決算概況は下記のとおりです。

(1) 収益的収支

総収益は対前年比で4.9%の減、総費用も5.0%の減となりました。
その結果、収支の差引純利益は910万1千円となり、当年度未処分利益剰余金は繰越利益剰余金と合計して1,850万5千円となりました。

(2) 資本的収支

資本的収支では、収入と支出の差額6,778万円を内部保留資金で充当しました。
主な支出内容は、第一減圧弁取替等の建設工事費及び企業債の償還金です。なお、企業債の新たな借入は行いませんでした。

貸借対照表(令和2年3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額	備 考
(資産の部)		(負債の部)		
固 定 資 産	1,687,724	固 定 負 債	606,151	
流 動 資 産	145,074	流 動 負 債	69,977	
		繰 延 収 益	791,529	
		(資本の部)		
		資 本 金	203,454	
		剰 余 金	161,687	
資 産 合 計	1,832,798	負 債 ・ 資 本 合 計	1,832,798	

収支決算状況

(単位:千円)

区 分	令和元年度(A)	平成30年度(B)	差 引 (C)	増減率(C)／(B)	
収益的 収 支	総収益	119,966	126,099	△ 6,133	△ 4.9
	総費用	110,865	116,695	△ 5,830	△ 5.0
	差引純利益(損失)	9,101	9,404	△ 303	△ 3.2
	繰越利益剰余金	9,404	0	9,404	皆増
	未処分利益剰余金 (未処理欠損金)	18,505	9,404	9,101	96.8
資本的 収 支	資本的収入	1,078	20,000	△ 18,922	△ 94.6
	資本的支出	68,858	120,628	△ 51,770	△ 42.9
	差引	△ 67,780	△ 100,628	32,848	△ 32.6
	(補填財源)				
内部保留資金	67,780	100,628	△ 32,848	△ 32.6	
その他			-	-	

※収益的収支には消費税を含まない。